

石塚一生さん就任・築比地榮さん退任

町教育委員会は10月1日、役場で委員会を開き、教育長に石塚一生さんを選任しました。同委員会の任命辞令により10月1日から新教育長に就任しました。

石塚さんは、邑楽郡や館林市内の小・中学校教諭、教頭などを経て、平成9年4月から板倉北小学校長に就任。平成14年3月、明和中学校長を最後に退職し、その後、ふるさと産業文化館長、平成15年4月からは明和幼稚園長を務めるなど教育行政に貢献されました。

また、9月30日に任期満了となり退任された前教育長の築比地榮さんは、平成8年10月から永年にわたり町の教育・文化振興行政に多大な尽力をされました。

就任あいさつ

「豊かな心」の育成に
向けた教育を推進



教育長
石塚 一生

このたび、教育委員に任命され、「教育長」職を拝命いたしました。改めてその職の重大さ、大切さを痛感しているところです。

今、群馬県教育委員会では「優

れた知力と豊かな人間性を持ち、心身ともにたくましく、国際社会に生きる日本人としての自覚を育成することを目指して」を基本理念として教育行政を推進しております。町教育委員会は県の基本理念を踏まえて、町民一人一人の主体性や学習意欲を大切にしながら学校・家庭・地域社会の連携を図り、新しい時代を生き抜く力を培うことや「豊かな心」の育成に向けた教育を推進しているところです。

さて、現在の教育界には多くの課題が山積みしております。その一つに「命の大切さ」の指導があげられていきます。先日、ある文章の一文に「人を思いやる心があるから私は優しくなれる」という言葉がありました。このことは、相

互の人間関係を大切にし、力強く生きていく姿を教えているのではないのでしょうか。教育は教育委員会や学校だけでなく、町民が一体となつて連携を図ったとき素晴らしい教育効果が生まれると思えます。町長様をはじめ議員の皆様、各種団体様、町民の皆様がたの絶大なるご指導とご支援をお願いいたします。

退任あいさつ

皆様の温かいご指導・
ご支援に感謝



前教育長
築比地 榮

秋冷の候、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申しあげます。

さて、私こと、このたび9月30日付けをもって、明和町教育委員

会教育長の任期が満了し、退任いたしました。2期8年間の任期中は、緊張と多忙の日々ではありましたが、町長さんをはじめとする多くの皆様がたの、公私にわたる温かいご指導とご支援のおかげで、その職責を全うすることができました。深く感謝申し上げます。

今、教育改革ということで、学校教育は、新しい学習指導要領が全面实施となり、完全学校週5日制の実施、習熟度別少人数指導の広がり等、制度、内容、財政面で大きく変わるうとしております。

生涯学習面でも、時代の変化に対応するため、新しい知識や技術の習得、心豊かさや生きがいのための学習需要の増大、青少年の健全育成、文化、体育・スポーツの振興等、課題は山積みしております。

「教育は百年の大計」とか「子どもたちの未来は、いつの時代でも輝いていなければならぬ」と言われておりますので、今後とも児童生徒、町民のために特段のご配慮をお願い申し上げます。

今後は一県民として、明和町の教育に声援を送りたいと思っております。今後もしよろしく願っています。